

まんすりー 全旅連情報

全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-5-5 全国旅館会館4F

TEL 03-3263-4428 / FAX 03-3263-9789

発行日: 令和3年9月1日 発行人: 市川 正 印刷: 山陽印刷株式会社

9月号 2021

Vol.301



「宿ネット」 <http://www.yadonet.ne.jp/>

全旅連シルバースター部会総代会開催／	1
講演会: 宿泊施設とデジタルマーケティング	2
省庁便り	3
全旅連ポストコロナ調査研究委員会開催	4

全旅連女性経営者の会 (JKK) 定例会議開催	5
第24回「人に優しい地域の宿づくり賞」受賞者紹介	6
全旅連会議開催／経営ワンポイントアドバイス	7
全旅連協定商社会名簿	8

全旅連シルバースター部会総代会開催 新部会長に渡邊氏(栃木県)を選出

研修会は「宿泊施設とデジタルマーケティング」 事業計画に生産性向上マニュアルの作成



部会長に就任し所信を述べる渡邊氏

全旅連シルバースター部会(中村実彦部会長)は7月2日、東京・千代田区の都道府県会館で令和3年度総代会を開き、任期満了に伴う役員改選では、2期4年務めた中村部会長に代わって、新部会長に渡邊幾雄副部会長(栃木県・やまの宿 下藤屋)を選出した。また、令和2年度事業報告や令和3年度シルバースター部会事業計画など全議案を承認した。

多田会長の「シルバースターは長い歴史を有した部会。しっかりとした部会組織として発展していくことを願っている」、また、来賓の厚生労働省医薬・生活衛生局生活衛生課主査の小野陽介氏の「皆さまが力を結集し、この不況を克服し、再び観光業・宿泊業が活況を取り戻すことができることを期待している」とした冒頭のあいさつに続いて、中村部会長は、「先行き不透明な大変厳しい環境が続いているが、皆さまには少しでも多くの情報を届け経営環境がより明るくなるよう努力していきたい」とあいさつした。

新しく部会長に就任した渡邊氏は「部会長は大木正治副会長をはじめ多田会長らそうそうたるメンバーが務めており、非常にプレッシャーもあるが、それを力に変えて皆さまとともに部会をより確固たるものにしていきたい」と語った。また、登録数がピーク時の1000軒超から諸々の理由により減少傾向にあることから、各都道府県による登録拡大への協力を強く求めた。



左から部会のますますの発展を祈念する多田会長、祝辞を述べる厚生労働省・生活衛生課主査の小野陽介氏、「人に優しい宿」の1年間の宿泊流通実績について報告する楽天トラベルの永富氏、除菌・消臭水のフリーキラZなどを説明する(株)フリーキラ製薬の池本社長。右は多田会長と渡邊新部会長から花束を受ける中村前部会長

議事での令和2年度部会事業報告では、従業員(外国人材含む)の衛生管理への取り組みとして作成された旅館・ホテルで働く外国人従業員向けパンフレット「取り組もう きほんの衛生」などのほか、販促ツールの作成配布事業についても報告された。例年実施されているシルバースター登録施設を広くPRするためのキャンペーン(チラシに付いている専用ハガキのアンケートに記入して応募することで、抽選で5千円の旅行券が100名に当たる)では、4637件の応募(前年度は1330件)があったとし、アンケートの「あなたが宿を探す時に最も多く利用される方法を一つお選びください」の問いには2955人が「インターネット」を選んでいるとの集計結果報告が説明された。

令和3年度事業計画では、募集事業として「シルバースターの登録拡大」をトップに挙げ、これには、登録申請書の簡素化など申請を行う際のハードルを低くしていく考えも示された。

また、部会では例年、旅館・ホテルの経営に必要なマニュアルを作成しているが、今年度は生産性向上マニュアルの作成を予定している。

報告事項では、楽天トラベルが同社のコンテンツにしている「人に優しい宿」(「還暦」「赤ちゃん」「バリアフリー」「3世代」をキーワードとしたプランを持つ)におけるシルバースター登録施設の1年間の宿泊流通実績

講演は「宿泊施設とデジタルマーケティング」 ～宿泊業の生産性向上のために～

シルバースター部会は総代会終了後、全旅連アドバイザーで、中小企業診断士の羽室文博氏＝写真＝による「宿泊施設とデジタルマーケティング～宿泊業の生産性向上のために～」と題した研修会を開いた。



羽室氏は「旅館・ホテル経営ではいま、ポストコロナ期を見据えて、より生産性の高いビジネスが求められている。これにはまず、基本に立ち返り、マクロ（市場）とミクロ（事業者の経営）の両視点を通してトレンドを把握し、その上で、ビジネス・フレームワークを活用し、ロジカルシンキング（論理的思考）をもって抜け漏れの防止に努めてほしい。毎日の業務の中で活用していく『デジタル』の理解、エクセル等のスキルUP、さらには、宿泊予約関連システムへの理解、マーケティングへの注力をもって、作業の効率化、生産性の向上を図ってもらいたい」と提言し、次のように解説した。

◇デジタルマーケティングとはWebサイトで得られるユーザー行動だけでなく、スマートフォンやタブレットのブラウザや公式アプリの行動履歴、さらには商品に搭載されたIoT（モノのインターネット）経由の包括的なデータといったデジタル情報だけではなく、リアルなイベントでの反響や店頭への来店データ、販売履歴といったリアルな活動データも収集対象になるのが特徴となっている。正しい理解（効果的なアプローチ）を行えば堅実なビジネスの育成に大きく作用するものである。

◇ビジネスフレームワークとは、経営戦略や業務改善、問題解決など「意思決定」「組織共有」に



講演で毎日の業務の中で活用していく『デジタル』に理解を深める全国の地区委員のみなさん

役に立つ分析ツールや思考の枠組みのこと。情報や考え・状況をわかりやすく図式化したものが多く、それらに沿って行うことで、分析や思考が効率的かつ効果的に進めることができる。経営学に基づいてさまざまな学者や経営者が発明しているが、有名なのはSWOT分析、STP戦略などだ。経営学者のマイケル・ポーターが提唱した「5フォース分析」は業界の収益性を分析するためのフレームワーク。「業界内の競争相手」「新規参入者」「サービス・商品の代替者」「物の提供者」「購買者」の5つの観点から分析し、自分たちのポジション、戦略を決めるといものとなっている。マーケティングのフレームワークづくりについては、(株)マーケティブの代表取締役田中一成氏によるYouTubeでのホテル旅館「集客術」Marketive TVが参考となる。

◇宿泊業には人時生産性を導入することが推奨されている。人時生産性は売上÷コスト（利益）を総労働時間で割ったもので、生産性をあげるには分子の売上を増やすか、コストを減らすことになる。あるいは分母の総労働時間を減らすことも考えられるが、それぞれ基準を持っておくことが大事だ。厚生労働省の「生活衛生関係営業の生産性向上を図るためのガイドライン・マニュアル作成事業」、観光庁の「宿泊業の生産性向上事業」にはシフト表の作り方などがあり、閲覧を勧めたい。

の推移について述べ、「2020年の実績は好調な数字を示している。プラン別では万遍なく予約の獲得ができており、特に『赤ちゃん』シェアが高い。シルバースター宿の予約促進については、2021年特別施策として、シルバースター登録限定クーポン（300万円）の実施を予定している」と報告。食中毒対策に効果を発揮する弱酸性次亜塩素酸水「フリーキラ」を提供する(株)フリーキラ製薬からは、業界初となる国内特許を取得した除菌・消臭水のフリーキラZなどについての説明が行われた。また、「人に優しい地域の宿づくり賞」の第24回受賞者も報告された。

令和3・4年度の新役員陣容は次の通り。（敬称略）
【部会長】＝渡邊幾雄。【副部会長】＝伊藤隆司。【常任委員】＝金道太朗（北海道・湯の浜ホテル）、佐藤利規（秋田県・セイコージェランドホテル）、近藤誠一（新



会場に展示されたフリーキラZと弱酸性水溶液生成装置について説明する池本社長

潟県・汐彩の湯 みかく）、柳澤伸雄（東京都・ホテルたてしな）、丸山修（静岡県・下田ビューホテル）、帽子山優（石川県・宿守屋 寿苑）、伊藤隆司（奈良県・飛鳥荘）、御船秀（鳥取県・古き良き湯の宿 木屋旅館）、宮村耕資（高知県・龍馬の宿 南水）、小出英治（大分県・べっぷ好楽）。【経営研究委員会】＝渡邊幾雄、伊藤隆司（委員長）、近藤誠一（新潟県・汐彩の湯 みかく）、井出泰済（山梨県・富士レークホテル）、大沼孝晶（全旅連青年部）、外委員数名。

水質汚濁防止法に基づく特定施設（入浴施設など）を設置している事業者は、排出水の測定・記録・保存が必要です

川などの公共用水域の水質保全のため、排出水の水質を測定いただくようお願いします。

測定項目

排水基準が適用されている項目のうち、特定施設の設置等の届出の際に排水口ごとに届け出されている項目（水質汚濁防止法施行規則 様式第1別紙4）

測定・記録・保存*

- ・排水口ごとに排出水の汚染状態が最も悪いと推定される時期及び時刻に年1回以上測定（温泉を利用する旅館業の場合、一部事項（ほう素、ふっ素等）の測定頻度は3年に1回以上）
- ・所定の様式（水質汚濁防止法施行規則 様式第8）に記録し、3年間保存

*条例において、より多い回数の測定が義務付けられていることもあります。詳しくは都道府県にご確認ください。



水・大気環境局水環境課
〒100-8975東京都千代田区霞が関1-2-2 中央合同庁舎5号館
TEL 03-3581-3351(代表) FAX 03-3593-1438 <http://www.env.go.jp/>

建築物防災週間（令和3年度秋期）

令和3年8月30日（月）から9月5日（日）

安心して生活できる空間確保のため、
建築物の防災対策の推進を！



建築物防災週間中に実施する各種活動を通じ、広く一般の方々の建築物に関する防災（地震・火災・かけ崩れ等）への関心を高め、災害に対する備えを一層充実強化することを目的としています。

「国際アルツハイマー病協会」(ADI)、WHOが制定

9月21日は「世界アルツハイマーデー」
9月は「世界アルツハイマー月間」

認知症への社会の理解を深め、地域共生社会を目指す中で認知症があってもなくても、同じ社会の一員として地域を共に作っていくことが必要です。

全旅連シルバースター部会 楽天トラベル内「人に優しい宿」 集客支援の取組みについて

全旅連シルバースター部会（渡邊幾雄部会長）では、昨今著しい伸びを示すネット予約への取組み策として、「楽天トラベル」内に構築した『人に優しい宿』において、シルバースター登録施設の販売機会の増加を図っております。

この度、楽天トラベルの協力により、8月～10月の需要の取りこみ促進のために、8月の1か月間、楽天トラベルトップの露出および、楽天負担による「人に優しい宿」対象施設限定クーポン特集（1,000円割引クーポン付）を実施しました。

安心・真心・優しさで選ばれる宿になりませんか

シルバースター登録制度は、急速に進んでいる日本の高齢化社会に対応するため、業界から自主的に起こった制度です。年々、高齢者人口が増加し、高齢者の宿泊施設へのニーズが高まることは当然であり、全旅連ではそうしたニーズに十分対応できる旅館・ホテルを数多く整備する事が業界全体の発展につながると考えています。

シルバースター登録制度がスタートし平成5年9月の第一号店誕生から、今では北海道から沖縄まで全国の施設が登録を受け、「優しい心」を示すマークを掲げています。

全旅連では、シルバースター登録制度を広く内外への周知を図るとともに、厚生労働省の協力を受けながら推進しています。

ぜひシルバースターにご登録いただき、ハード・ソフト両面の整備と充足にお役立てください。

◎しおりは、各都道府県旅館ホテル生活衛生同業組合までご請求ください。

◎お問い合わせは、全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会まで。



全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会

〒102-0093 東京都千代田区平河町2丁目5番5号全国旅館会館4階
tel.03-3263-4428 fax.03-3263-9789 URL: <http://www.yadonet.ne.jp/>

全旅連ポストコロナ調査研究委員会

7月5日、ポストコロナ調査研究委員会(大木正治委員長)は、今年度1回目の委員会を開催した。当日は委員に加えて多田会長も出席した。



会議の様子

議題は、6月28日に実施したやまなしグリーン・ゾーン認証についての現地調査・視察の報告(別掲)、国の地域観光事業支援による都道府県の需要喚起策(県民割等)と感染防止対策等の補助金支援について、地域間需要喚起に関する要望(案)が挙げられた。

地域観光事業支援および地域間需要喚起に関する要望(案)においては、新型コロナの感染状況がステージⅡ以下の都道府県において県民割等が実施されているが、繁忙期を消失してしまった旅館業の回復や地方経済の再生を考えると、その対象範囲を一

「地域観光事業支援」(県民割)の対象範囲の拡大を要望

「地域観光事業支援」(県民割)の対象範囲の拡大について、全旅連ポストコロナ調査研究委員会において、国および各都道府県知事への要望書を作成し、全旅連副会長からの了解を得た後、多田会長により7月6日には、自民党観光産業振興議員連盟



細田会長へ要望の様子



観光庁和田長官へ要望の様子

細田会長に要望を執り行い、7月12日には観光庁和田長官へも要望書を提出した。

都道府県内に限らず、感染状況がステージⅡ以下の地域間を跨いで運用できるよう、弾力的に運用してほしい旨の要望を正副会長に諮ることを決めた。

やまなしグリーン・ゾーン認証現地視察

6月28日、ポストコロナ調査研究委員会は、大木委員長、羽室アドバイザーが山梨県甲府市にてやまなしグリーン・ゾーン認証制度の現地視察を行った。当日は、同委員会の笹本委員(山梨県旅館組合理事長)が経営する甲府湯村温泉の常磐ホテルにて、山梨県県民生活部グリーン・ゾーン推進課及び観光文化部より制度について説明を聞いた。

グリーン・ゾーン認証制度では、超感染症社会への脱皮を目指しており、これは経済活動を止めずに、安心して生活できる感染症に強い社会としており、「安心・信頼」の価値により県内経済の再生を図るとしている。

新型コロナ禍の初期となる2020年6月より申請受付を開始し、2021年6月までの1年間で申請件数は宿泊業1250件、飲食業4450件の計5700件で、これは県内の同事業者の97%なる。なお、このうち認証は宿泊業1200件、飲食業4300件の計5500件となっている。

事業者は64項目の感染症対策基準の遵守が求められ、県は機器購入支援金や設備改修補助金による対策支援と申請内容の現地視察や認証店の抜き打ち調査を実施し、また、認証店を県民割の対象店として営業支援を行う。利用者である県民による利用者評価が再調査の役割となり、事業者、県民、県の三位一体となった制度運用を行っている。



説明会の様子。常磐ホテルにて



山梨県庁のみなさんとの集合写真



説明会でもパネルの設置、ソーシャルディスタンスなどの対策がされた



取り組み状況の視察。城のホテルにて

認証店の視察では、常磐ホテルと甲府駅至近の城のホテルで取組み状況を視察した。

全旅連女性経営者の会第1回定例会議開催 勉強会は「アフターコロナで取組みたい旅館業」

「南禅寺八千代」の中西氏（全旅連青年部）が講演
改装された客室等の館内の視察はライブ配信



第1回定例会議はコロナ禍のため小林会長ら役員のみが出席しリモート開催となった



あいさつする
小林会長



館内の改装された客室の案内はライブ配信で行われ、中西氏が新設した風呂や改装箇所の説明を行った



全旅連女性経営者の会（JKK、小林佳子会長）は7月6日、第1回定例会議を京都市の南禅寺八千代でオンライン配信（Zoom会議）で開催し、勉強会では、同館の中西敏之氏（全旅連青年部広報担当副部長）＝写真＝による「旅館の息子がアフターコロナで取組みたい旅館業について」をテーマとした講演を実施した。

南禅寺は京都随一の別荘地で、南禅寺八千代は現在も京都の粋を守り続けている旅館。中西氏は講演に入る前にJKKの役員の方々に館内を案内した。

ここで役員らから感嘆の声が上がったのが大きな檜風呂のある客室。京都の旅館にも大きなお風呂があればとの声が多かったことから、当館では10年前から客室付きの浴室の修繕を行い、いまでは、家族で入れるという1000リットル越えの大きな檜浴槽が設えられ、窓を開けると露天風呂気分での入浴が楽しめるものとなっている。また、パブリックスペースの改修では、ソーシャルディスタンスの確保のために既存のソファを撤去してフローリング化し、レイアウトしやすい空間にすることによりサスティナブルに活用できる空間スペースになっていることも注目された。

サウナのある部屋もあり、中西氏は「小さな宿泊施設（本館棟8部屋、別館棟9部屋）だからできる現代にマッチしたサービスやおもてなしを日々、企画し、用意している」と述べている。

講演に入って中西氏は、「旅館の形としては団体旅行に特化した宿作りであったが、2000年初頭のインターネット革命の際、薄利多売の事業計画から長期滞在を見込めるインバウンドに着目し、当時よ



館内の視察は時代のニーズなどに応えた改装部分。写真は京都の粋を集めた客室と各部屋に新設された大きな檜風呂



り人気のあったウィンターリゾートとの連携、滞在型による労働生産性の向上などに取り組み、2005年からはトリップアドバイザー、2010年からはFacebook、Instagramなどの積極的な活用を進めてきた」とし、「コロナ禍前の同館の経営上の特色としては、①インバウンド比率80% ②泊食分離 ③連泊型 ④海外OTAの活用 ⑤レベニューマネジメント（需要を予測して収益を最大化するための適切な販売管理）の導入などとなっている」とした上で、アフターコロナに向けての取り組みについては、「ソーシャルディスタンスへの取り組みの継続」「企業において急務となっている労働生産性（働き方改革）への取り組み」「SNSやインバウンドへのさらなる対応と施策の推進」などを挙げた。

また、加えて「事業再構築への取り組み」も考えているとし、「創業以来、日本料理の継承に努めてきたが、今後は別館のレストランでの売れ行きの良いランチ商品を伸ばす方向での再建を図っていきながら、現状では、素泊まりメインの商品造成、食事提供はしないでレストランとの連携を検討している。このほか、ドライブ旅行のプロモーションはコロナ禍、遠方から自動車で来館するお客さまが多くなったので、ドライブを楽しめるお客さまをターゲットにしたこだわりの宿づくりも考えていきたい。さらには、事業再構築としてサウナ施設を計画している。本館棟の倉庫、蔵がある中心部を整備し、レストラン、個室、蔵サウナ、庭園サウナ、水風呂、貸切風呂などの設置計画も進めていきたい」と述べた。

第24回「人に優しい地域の宿づくり賞」受賞者紹介

選考委員会賞

サポートイン南知多

「地域とつながり、誰もが『自分らしい旅』を実現できる宿」

サポートイン南知多(愛知県・南知多町)は、廃業した旅館を全面的にリノベーションし、全館バリアフリーの旅館としてオープンした。車いすのまま入れる強化畳を採用した客室と宴会場のほか、防水畳敷きの浴場とリフト式機械浴を完備。また、館内のトイレは客室を含め全て多目的トイレにした。サービス面では介護研修を修了したスタッフが常駐し、ゲストの要望に応じて食事、入浴、排せつなどの各種介助に対応することができるようにしただけでなく、障がい者や高齢者の誰もが旅を楽しめる場所作りを目指し、南知多町に新たな観光客を招き入れることに力を注いでいる。その取り組みの一つが地域の重要な観光資源である海水浴場を活用したイベント「内海バリアフリービーチ」。車椅子のまま砂浜を移動できる特殊なマットが敷かれ、水陸両用車いす「ヒッポキャンプ」に乗った参加者が海水浴を楽しむことができるというイベントだ。2019年6月と2020年8月にイベントを実施し、延べ70人が参加した。そのうち、車椅子で海遊びを楽しんだ人は約20人で、同行の家族や友人と一緒に生まれて初めての海水浴を楽しんだ。

同館は、「このバリアフリービーチイベントを定期的で開催するほか、福祉スポーツや福祉にかかわるイベントを数多く開催し、南知多町が愛知県下はもちろん、日本中から注目される『福祉の町』となることを願っている」と述べている。

そして、サポートイン南知多から示された活動の報告書では、「当館は就労継続支援事業A型とB型の施設外就労の場として、現在は南知多町出身の障がいのある5人のスタッフが指導員と共に日々旅館での仕事に励んでいる」と記したうえで、最後に「地域の特別支援学校の社会見学や職場体験事業の受け入れも積極的に行い、地域の福祉の拠点となって、地域に貢献していきたい」と結んでいる。



砂場も楽に移動できる特殊なビーチマット



海に浮く特殊なタイヤを使用した車いす

観光経済新聞社社長賞

福島県旅館ホテル生活衛生同業組合青年部 「福島県宿泊施設感染防止対策モデル事業」

福島県旅館ホテル生活衛生同業組合青年部では、県と福島県酒造組合の協力を得て、県内酒蔵で製造した消毒代替アルコール720ml10本とお客さまへの配布用ミニスプレーボトル30本を全組合員施設に送付し、組合員宿泊施設が感染防止に取り組み、厳しい経営環境を乗り越えることができるよう取り計らった。令和2年度当初、新型コロナウイルス感染症の拡大による最初の緊急事態宣言が発出され、宿泊施設における感染防止対策の徹底が必要だとされたが、当時はアルコールなどの消毒剤が不足し高騰していた時期でもあり、これは組合員からは大変喜ばれる活動となった。

また、組合では、コロナ禍でのおもてなしについて先進事例を学ぶセミナーを実施した。栃木県那須高原の山水閣の片岡孝夫代表が講師を務めた「コロナ禍サービスオペレーション先進事例セミナー」では、組合員はコロナ禍でのおもてなし(「枕の洗濯」や「新しい呈茶の手法」、「食事の配膳を数回に分けるなどの対策」など)を学ぶことができた。セミナーはZOOMを利用してオンラインでも配信。映像は随時閲覧ができるよう組合ホームページで公開などの配慮も行われた。

さらに、組合は令和3年1月26日、全旅連が作成した「旅館ホテルにおける新型コロナウイルス感染防止対策マニュアル」を監修した岩崎恵美子医師によるオンラインセミナー(2度目の緊急事態宣言下だったため県境をまたぐ移動は避け、講師の所在地の宮城県仙台市からZOOMを使い配信)を実施した。「旅館ホテルの新型コロナウイルス感染拡大防止と感染症の知識」と題して行われたセミナーでは、飛沫対策だけではなく排泄物からの感染への警戒も重要であると強調されるなど細部にわたる対策が示された。組合では同セミナーも、一定期間組合のHPで誰でも内容を閲覧できるようにした。



組合員に無償配布した消毒代替アルコール「飲用不可」のオリジナルラベルで酒税を回避して安価で仕入れた

全旅連会議開催

【7月】

2日(金)

●全旅連シルバースター部会常任委員会

●令和3年度全旅連シルバースター部会総代会
於：都道府県会館(東京都千代田区)

5日(月)

●全旅連ポストコロナ調査研究委員会

6日(火)・7日(水)

●全旅連女性経営者の会(JKK)定例会・役員会
於：南禅寺 八千代(京都府京都市)

14日(水)

●全旅連青年部常任理事会

於：ホテル龍城(愛知県蒲郡市)

18日(日)

●旅政連幹部会議

於：ホテル小柳(新潟県湯田上温泉)

【8月】

18日(水)・19日(木)

●全旅連ポストコロナ調査研究委員会打合せ(リモート)

19日(木)

●全旅連経営基盤調査研究委員会(リモート)

23日(月)

●旅政連幹部会議

26日(木)

●全旅連女性経営者の会(JKK)役員会(リモート)

今後の予定

9月13日(月)・14日(火)・15日(水)

●第12回SPA&ウェルネス ジャパン2021(全旅連協賛)

主催：インフォーマ マーケッツ ジャパン株式会社

於：東京ビッグサイト青海展示棟(東京都江東区)

※入場には公式ウェブサイトからの「来場事前登録」が必要となります。下記URLよりアクセスのうえ、サイト内右上の「来場事前登録」ボタンから登録を行ってください。

URL: <https://www.dietandbeauty.jp/spa/>

専門セミナー(9月13日・11:50～12:40)

テーマ:「新しい生活様式における温泉宿の進化と可能性」

: 中村実彦全旅連副会長

経営ワンポイントアドバイス

「まんすりー」経営改善講座

渡邊 清一郎

「今こそ405」

「従来ほどは利用頻度が少ないけれど今こそ活用していただきたいんですけどね、405」「405事業ってまだ使えるの?」中小企業再生支援全国本部の旧知の方との会話。

経営改善計画支援事業(通称405事業)は、経営改善を真に望む中小企業・小規模事業者が活用できる制度だ。中小企業経営強化支援法に基づき認定された経営革新等支援機関(認定支援機関)が中小企業・小規模事業者の依頼を受けて経営改善計画などの策定支援を行う費用の3分の2(上限200万円)を負担してくれるというもの。

多くの中小企業・小規模事業者は昨今のウイルス騒動の煽りを受けて金融支援を受けることなく事業の継続を模索することは困難な状況にある。現状、何とか資金繰りを維持できてはいても年が明けると元本の返済が始まったりこれ以上の借入れができなかったりといった状況に直面する。その時「しまった」と思うくらいならば、今から405事業の活用を考えてみることもありではないだろうか。

ウイルス騒動による窮状の中、大中小規模を問わず旅館ホテル事業者はその資金繰りを借入・元本返済猶予・資産や預金の取り崩し・税金や社会保険料の延滞・人員整理などで必死に乗り切っている。しかし、先行きは不透明なままだ。

「天は自ら助くる者を助く」(サミュエル・スマイルズ)福沢諭吉が広めた金言を信じたい。

○中小企業庁：経営改善計画策定支援事業(通称405事業)については、
URL: <https://www.chusho.meti.go.jp/keiei/kakushin/kaizen/405.html>

○経営改善支援センターについては、
URL: <https://www.smrj.go.jp/supporter/revitalization/02.html>

をご参照ください。

質問・相談は

sero-1117@giga.ocn.ne.jp 携帯(090-3322-7208)

または、全旅連事務局(03-3263-4428)までどうぞ。

※できた
和紙で
畳

ダイケン健やかおもて

和紙※でできた畳で、
客室をおしゃれに快適に!

美しさ長持ち	日焼けや色あせしにくい!
摩耗に強い	傷つきにくく、目立ちにくい!
カラーが豊富	コーディネートも自由自在!
清潔・安心	カビが発生しにくく、抗菌性もある!

※機械つき和紙を使用しています。コウゾ、ミツマタ等を使用した和紙ではありません。

お問合せは... **大建工業株式会社** 畳材部まで

腸内細菌検査、ノロウイルス検査 旅館・ホテル組合員特別価格のご案内

	腸内細菌検査(検便)	ノロウイルス検査
検査項目・方法	サルモネラ菌、腸チフス菌、 バラチフスA菌、赤痢菌、 腸管出血性大腸菌O-157	RT-PCR法による 遺伝子増幅法検査
報告日数	3～5営業日	1～3営業日
料金	※組合員特別価格 300円/1検体(税別)	※組合員特別価格 検査料金 2,950円/1検体(税別) 検査容器代 50円/1検体(税別)
備考	検体送料は、定期的実施分 は弊社で負担いたします。 追加実施分は、お客様で 負担願います。	検体送料は、お客様でご負担 願います。(宅配便クール冷蔵 指定)
検査申込書 ダウンロード	全旅連公式HP「宿ネット」組合員専用ページ http://www.yadonet.ne.jp/info/member/	
お申込・ お問合せ	JFE東日本ジーエス株式会社 食品衛生調査センター TEL:044-328-2788 FAX:044-333-1655 http://www.eisei-chosa.com/	

全旅連協定商社会 名簿

協 賛	(株) トランスネット	ホテル旅館向け各種インターネットソリューション販売	〒101-0024 東京都千代田区神田和泉町1-3-1 三恵ビル8F 営業企画部 廣重 隆	TEL 03-6891-7200 FAX 03-6686-1039
	ソニー生命保険(株)	生命保険コンサルティング他	〒100-0004 東京都千代田区大手町1-7-2 東京サンケイビル31F 東京中央LPC第3支社部長 中野秀嗣	TEL 03-4334-5203 FAX 03-4334-5213
	あいおいニッセイ同和損害保険(株)	損害保険	〒150-8488 東京都渋谷区恵比寿1-28-1 マーケット開発部 市場開発室 竹中理恵	TEL 03-5789-6354 FAX 03-5789-6449
	(株) 丸八真綿	丸八真綿寝具販売他	〒321-0982 栃木県宇都宮市御幸ヶ原町81-7 ホテル旅館事業部 副課長 玉木信安	TEL 028-663-6166 FAX 028-663-6238
	(株) リクルート	旅行雑誌じゃらん、じゃらんnet等	〒100-6640 東京都千代田区丸の内1-9-2 グラントウキョウサウスタワー 旅行営業統括部 営業推進部 営業企画グループ 酒井宏明	TEL 03-6835-6240 FAX 03-6834-8784
	(株) セラミックテクノロジー	客室木部白木再生、各種浴場等の各種再生	〒414-0055 静岡県伊東市岡1274-9 松坂博行	TEL 0557-48-6026 FAX 0557-38-6557
	ミサワホーム(株)	旅館ホテル客室等のリフォーム・新築	〒163-0833 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル 法人営業部 法人推進課 五十嵐忠勝	TEL 03-3349-8044 FAX 03-4570-5668
	(株) 第一興商	カラオケ機器(DAM)音響・映像関連機器	〒141-8701 東京都品川区北品川5-5-26 営業統括本部 特販営業部 営業2課 エリアマネージャー 関口雅弘	TEL 03-3280-6821 FAX 03-3280-0862
	(株) コジマ	家電製品全般	〒171-0021 東京都豊島区西池袋3-28-13 池袋西口共同ビル8階 営業本部営業部 法人営業室 主任 原 智一	TEL 03-6907-3116 FAX 03-6907-2996
	東京海上日動火災保険(株)	旅館賠償責任保険	〒100-0004 東京都千代田区大手町1-5-1 大手町ファーストスクエアWEST9階 旅行業営業部 営業第一課 副主任 佐々木可菜	TEL 03-5537-3491 FAX 03-5537-3471
	AIG 損害保険(株)	組合員向各種損害保険	〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-3-20 神谷町MTビル6F ディストリビューション部門 大平美菜子	TEL 03-6848-8835 FAX 03-6689-2025
	楽天グループ(株)	予約サイト楽天トラベル等	〒158-0094 東京都世田谷区玉川1-14-1 楽天クリムゾンハウス トラベル事業 ホテル旅館コンサルティング部 ジェネラルマネージャー 永富 文彦	TEL 050-5817-3369 FAX 03-6670-5253
	(株) 宿研	web集客コンサルティング	〒220-8120 神奈川県横浜市西区みなとみらい2-2-1 横浜ランドマークタワー20F 新規営業本部 営業推進室 統括マネージャー 北園勇人	TEL 045-227-6505 FAX 045-227-6507
	(株) シーナッツ	予約・販売管理システムTLーリンカーン	〒108-0023 東京都港区芝浦3-12-7 住友不動産田町ビル4階 システムソリューション本部 営業G 宮崎恵利香	TEL 03-6835-8420 FAX 03-5476-8898
	(株) JTB(るるぶトラベル)	宿泊予約サイトるるぶトラベル	〒140-8602 東京都品川区東品川2-3-11 JTBビル15階 Web販売部 戦略担当部長 伊藤 清	TEL 03-5796-5666 FAX 03-5796-5986
	ヤフー(株)	「Yahoo!トラベル」による集客支援提案	〒102-8282 東京都千代田区紀尾井町1-3 東京ガーデンテラス紀尾井町 紀尾井タワー 予約統括本部 営業本部 トラベル営業部 森 浩一	TEL 03-6898-3466 FAX 03-6685-0080
	(株) ネクシーズ	LED照明、業務用冷蔵庫、空調などの省エネ素材のレンタル事業	〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町20-4 ネクシーズスクエアビル 業務本部 営業企画課 佐々木 龍	TEL 03-6415-1210 FAX 03-3770-2307
	(株) エス・ワイ・エス	自社HP予約エンジン「OPTIMA」	〒107-0062 東京都港区南青山5-10-2 第2九曜ビル3F 営業部 若島直人	TEL 03-3486-1070 FAX 03-3486-1071
	(株) Ctrip International Travel Japan	中国インバウンド予約サイト「Ctrip」	〒542-0085 大阪府大阪市中央区心斎橋筋2-4-9 戎橋ビル9階 ホテル事業部 統括部長 有田壮志	TEL 06-6210-2367 FAX 06-6210-2369
	日本テクノ(株)	高圧電気設備保安管理・点検電気料金削減コンサルタント	〒163-0651 東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービル51階 営業推進部 MC・東日本営業課 係長 相川 淳	TEL 03-5909-5389 FAX 03-5909-5379
	(株) パラダイムシフト	オールインワン業務支援ソフト「レップチェッカー」	〒103-0004 東京都中央区東日本橋1-3-6 パラダイムシフトビル 営業部 部長 古瀬路里	TEL 03-5825-9970 FAX 03-5825-9971
	住友林業(株)	旅館・ホテルリフォーム新築、造園	〒100-8270 東京都千代田区大手町1-3-2 経団連会館 住宅・建築事業本部 市場開発部 副部長 杉本貴一	TEL 03-3214-3860 FAX 03-3214-3861
	(株) ミツウロコヴェッセル	高圧電気、動力(低圧)電気、従量電灯電気の販売	〒104-0031 東京都中央区京橋3-1-1 東京スクエアガーデン 電力・都市ガス営業部 課長 石井万正	TEL 03-3275-6316 FAX 03-3275-6354
	(株) かんざし	OTAプラン作成等一括管理「かんざしクラウド」 OTAくちこみ一括管理「くちこみクラウド」	〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-2-6 丸元ビル 3F セールス本部 宿泊セールsteam チーフマネージャー 神山真一郎	TEL 03-6261-7447 FAX 03-6261-7448
	(株) 三洋	寝具(掛け布団・マットレス)のレンタル	〒150-0021 東京都渋谷区恵比寿西2-8-10 ORIX恵比寿西ビル3F コンフォートグリーン事業部 営業主任 山本宜央	TEL 03-5459-2330 FAX 03-5459-2340
	(株) ショウエイ	浴場用ろ過装置と省エネシステムおよび見える化	〒212-0032 神奈川県川崎市幸区新川崎2-6 営業1課 課長 長谷川秀法	TEL 044-589-1601 FAX 044-589-1602
大建工業(株)	機械すきと紙材の畳	〒101-8950 東京都千代田区外神田3-12-8 住友不動産秋葉原ビル 畳材部 得永昭弘	TEL 03-6271-7791 FAX 03-5296-4064	
HRソリューションズ(株)	求人情報掲載サイト「旅館ホテルでおしごと.net」	〒103-0023 東京都中央区日本橋3-10-5 オンワードパークビルディング10F 企画統括室 藤本英樹	TEL 03-3548-8212 FAX 03-3548-8864	
(株) ダイブ	旅館・ホテル向け人材サービス「リゾートバイトダイブ」	〒160-0022 東京都新宿区新宿2-8-1 新宿セブンビル10F リゾート人材サービス 東日本エリア マネージャー 馬場真悟	TEL 03-5657-3030 FAX 03-5657-3031	
推 奨	三菱電機ビルテクノサービス(株)	エレベータ設備・管理	〒116-0002 東京都荒川区荒川7-19-1 首都圏第一支社 業務部 参事 正村宗一郎	TEL 03-3803-7319 FAX 03-3803-5234
	(株) フジ医療器	マッサージチェア	〒108-0023 東京都港区芝浦3-2-16 田町イーストビル1F 商経営部 企業担当ユニット 鈴木哲治	TEL 03-3769-6600 FAX 03-3769-6601